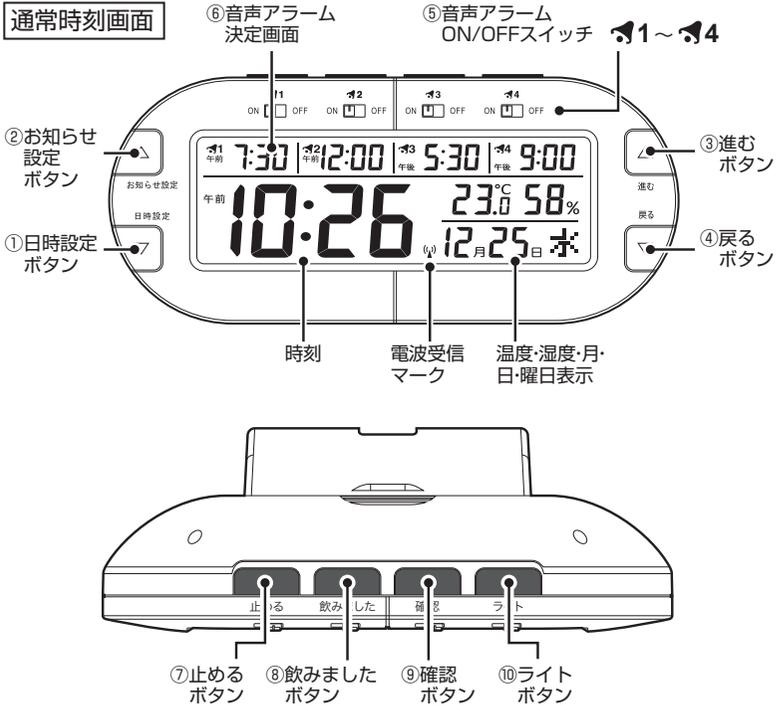
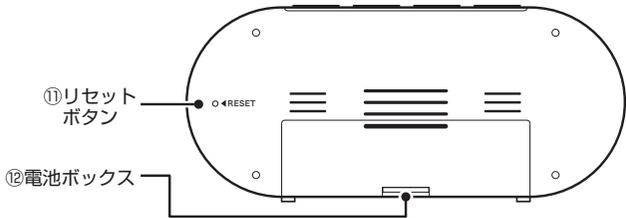


各部の名称



- ① 日時設定ボタン**
短押しすると、時刻と西暦表示を切り替えます。3秒間長押しすると、時刻設定画面を表示します。
- ② お知らせ設定ボタン**
音声アラーム時刻設定画面を表示します。
- ③ 進むボタン**
設定する時刻を進ませます。
・12時間表示(午前/午後)⇄24時間表示を切り替えます。
・長押しすると「ピー」という音と共にすべてリセットされ、強制電波受信が始まります。また、手動でも時刻をセットできます。
- ④ 戻るボタン**
設定する時刻を遅らせます。
- ⑤ 音声アラームON/OFFスイッチ** ①~④
音声アラームのON/OFF切り替えスイッチです。
- ⑥ 音声アラーム決定画面**
4回のアラームを設定できます。
- ⑦ 止めるボタン**
音声アラーム停止ボタンです。
- ⑧ 飲みましたボタン**
お薬を飲んだ後に押すボタンです。
- ⑨ 確認ボタン**
お薬を飲んだか確認するときに押すボタンです。
- ⑩ ライトボタン**
画面をバックライトで照らします。
- ⑪ リセットボタン**
時計をリセットします。
- ⑫ 電池ボックス**
底面のふたを開け、単3電池を2本挿入します。



ご購入後の時刻合わせ

ご使用の際は、電池をセットし、画面に貼ってある液晶シールを剥がしてご使用ください。

- 単3電池2本を+-表示に合わせて入れ、電池ボックスのフタを閉め⑩のリセットボタンを細く硬い棒状のもので押してください。
- 画面に表示が出た後、ブザー音が鳴ります。画面右上に受信マークが点滅し、電波受信を開始します。電波の受信しやすい場所に置いてください。詳しくは「受信時の注意」をご覧ください。
- 受信状態から完了するまで約10分かかります。

- 【受信に成功した場合】**
受信マークが点滅から点灯になり、現在時刻が表示されます。
- 【受信に失敗した場合】**
・受信マークは表示されず正しい時刻・日付の修正は行われていません。
・右記の「■電波受信に失敗した場合」をご確認ください。
・電波受信中も時刻表示は動いています。

温度計・湿度計について



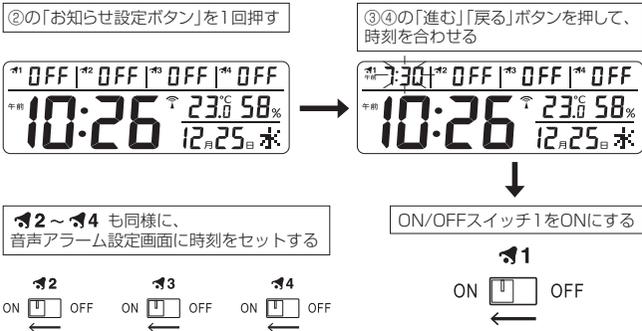
電池を入れると自動で温度・湿度を計測し、表示します。

温度計は、-9.9℃~50℃までの計測が可能です。
湿度計は、20%~99%まで計測が可能です。
※温度計・湿度計で計測できない数値は下記のように表示します。

温度 計測可能範囲より低い→L.L.L 計測可能範囲より高い→H.H.H
湿度 計測可能範囲より低い→L.L.L 計測可能範囲より高い→H.H.H

音声アラーム時刻の合わせ方

表示例：①の音声アラームを7時30分にセットする。



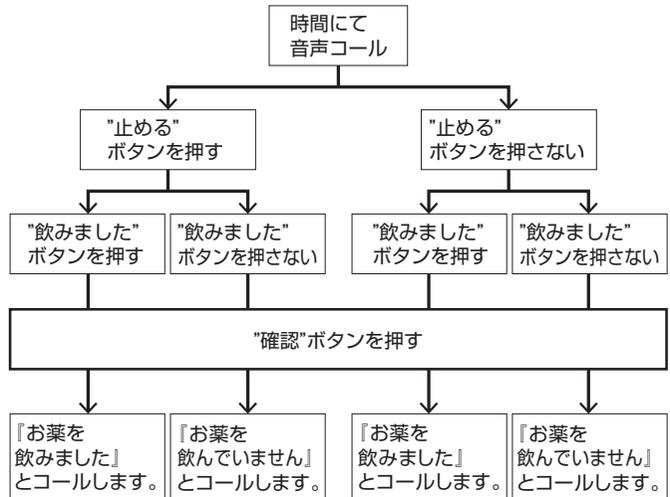
各ボタンの操作方法



- 止めるボタン**
設定画面になると、「お薬の時間です」とコールします。
止めるボタンを押すとコールは止まります。
(このタイミングで、お薬を服用してください。)
- 飲みましたボタン**
止めるボタンを押し、お薬を服用後、飲みましたボタンを押します。
このとき、「お薬を飲みました」とコールします。
- 確認ボタン**
お薬を飲んだか確認します。
- ライトボタン**
押すと、画面全体が光ります。

各ボタンの機能要約

- 設定された時間になると、音声アラームが以下のパターンで鳴ります。
- 「お薬の時間です」と、2秒間隔で合計9回コールします。5秒空けて、再度9回コールします。さらに5分後に「お薬の時間です」と、2秒間隔で合計4回コールします。
 - 「止める」ボタンを押さないと、1.の5分後、「お薬を飲んでいません」と、2秒間隔で合計5回コールします。
 - 「止める」ボタンを上記音声コールの途中で押して、「飲みました」ボタンを押さなかった場合、5分後に「お薬を飲んでいません」と、2秒間隔で合計3回コールします。さらに5分後に「お薬を飲んでいません」と、2秒間隔で合計4回コールします。



※「飲みましたボタン」を押すと、服用した情報が本体にメモリーされますが、前回の情報は消去されてしまいます。
※「お薬の時間です」コールの途中で「止める」ボタンを押すと、音声アラームは止まり、残りのコールは中止されます。
※「止める」ボタンを押さないと、上記回数にて音声アラームは終了します。
※次の設定時刻になると、設定した時刻以外の内容は解除されます。

手動時刻設定

- 1~6の順にしたがって設定をしてください。
- 「日時設定ボタン」を約3秒間長押しし、時刻設定画面を表示します。
 - 時を設定
「戻るボタン」「進むボタン」を1回押すと数字が1時間変わります。
長押しで早送り/早戻しすることができます。
設定後「日時設定ボタン」を押します。
 - 分を設定
「戻るボタン」「進むボタン」を1回押すと数字が1分変わります。
長押しで早送り/早戻しすることができます。
設定後「日時設定ボタン」を押します。
 - 年を設定
「戻るボタン」「進むボタン」を1回押すと数字が1年変わります。
長押しで早送り/早戻しすることができます。
設定後「日時設定ボタン」を押します。
 - 月を設定
「戻るボタン」「進むボタン」を1回押すと数字がひと月変わります。
長押しで早送り/早戻しすることができます。
設定後「日時設定ボタン」を押します。
 - 日を設定
「戻るボタン」「進むボタン」を1回押すと数字が1日変わります。
長押しで早送り/早戻しすることができます。

設定後「日時設定ボタン」を押し、終了です。

※設定中に操作されない場合は約15秒で通常画面へ戻ります。はじめから設定をやり直してください。

- 手動で受信させる (強制受信)**
本体裏側のRESETと表記された小さくほみをつまようじのような物で押してください。
受信マークが点滅し、電波の受信が始まります。
受信終了まで他の操作はしないでください。
どうしても電波受信できないときは、上記の「手動時刻設定」を行ってください。

保証書 (日本国内のみに有効)			
保証期間	お買い上げ日より1年間		
	お買い上げ日	年	月 日
ご住所	無効		
お買上げ店			

保証規定

お買上げ商品をご使用中、正常な使用状態で自然故障が発生した場合は、下記規定により、無料修理を致します。

- 対象となるもの…時計本体
●保証の適用除外
- 保証書の提示がない場合
 - 保証書にお買上げ店名、お買上げ年月日の記載のないもの、字句を書き換えられた場合
 - 誤った不注意による故障
 - 不適当な修理や改造による故障、または損傷
 - 火災、水害または地震など天災地変による故障または損傷
 - 電池の液漏れによる故障
- 保証書は上記保証規定により、無料修理を保証するもので、これにより、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証とアフターサービスについて

正常なご使用状態で保証期間中に万一故障が生じた場合には、保証規定に従い無料修理を致します。

- 修理のご依頼は原則としてお買上げ店に保証書添付の上、ご持参ください。
- 保証期間を過ぎたものの修理については、優勝にて申し受けます。また修理可能期間につきましては、ご使用の状態で著しく異なりますが、部品保有法定期間にほぼ準じます。

修理に関するご相談窓口

受付時間をご確認の上、サポートセンターにご連絡ください。

0570-005-051 平日 午前10時~午後5時まで
(土日祝祭日、当社の休日を除きます)

休日前後はお電話が繋がりにくい場合があります。
アフターサービスのため、サポートセンターに商品をお送りいただく場合の送料は、保証期間内外を問わず、お客様の負担になります。



設定後「日時設定ボタン」を押し、終了です。

※設定中に操作されない場合は約15秒で通常画面へ戻ります。はじめから設定をやり直してください。

- 手動で受信させる (強制受信)**
本体裏側のRESETと表記された小さくほみをつまようじのような物で押してください。
受信マークが点滅し、電波の受信が始まります。
受信終了まで他の操作はしないでください。
どうしても電波受信できないときは、上記の「手動時刻設定」を行ってください。

【服薬時計】登録商標 (登録第5975436号)
【服薬支援時計】実用新案 (登録第3210862号)